



## 平成31年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年12月7日

上場会社名 株式会社 精養軒  
 コード番号 9734 URL <http://www.seiyoken.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成30年12月7日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 酒井 裕  
 (氏名) 清田 祐司

TEL 03-3821-2181

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成31年1月期第3四半期の業績(平成30年2月1日～平成30年10月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年1月期第3四半期	2,490	4.2	63	—	75	—	51	△5.5
30年1月期第3四半期	2,389	7.0	△65	—	△53	—	54	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年1月期第3四半期	19.54	—
30年1月期第3四半期	20.68	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
31年1月期第3四半期	6,797	3,349	3,349	3,383	49.3	1,287.59
30年1月期	4,506	3,383	3,383	—	75.1	1,300.70

(参考)自己資本 31年1月期第3四半期 3,349百万円 30年1月期 3,383百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年1月期	—	0.00	—	3.00	3.00
31年1月期	—	0.00	—	—	—
31年1月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点において平成31年1月期の期末配当金については、未定であります。

### 3. 平成31年1月期の業績予想(平成30年2月1日～平成31年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,360	3.4	100	—	118	—	82	△19.4	31.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

通期業績予想については、本日(平成30年12月7日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年1月期3Q	2,628,000 株	30年1月期	2,628,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

31年1月期3Q	27,340 株	30年1月期	27,324 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年1月期3Q	2,600,671 株	30年1月期3Q	2,600,716 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、災害の影響で輸出や生産活動がやや弱含んで推移したものの、企業収益は底堅く、個人消費も穏やかに回復しました。

飲食業界におきましては、今夏の記録的な猛暑や多発した台風などにより、売上がやや低調に推移しました。また、原材料及び光熱水費の高騰や人手不足による人件費の増加が顕在化するなど、引き続き厳しい環境が続いています。

このような情勢下、当社は、上野エリアを中心に地道な営業活動を展開し、業務の効率化や人材育成の強化に注力いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は2,490百万円（前年同期比4.2%増）となりました。営業利益は63百万円（前年同期は営業損失65百万円）、経常利益は75百万円（前年同期は経常損失53百万円）、四半期純利益は51百万円（前年同期比5.5%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は前事業年度末と比べ2,291百万円増加し6,797百万円となりました。流動資産は2,337百万円増加の4,873百万円、固定資産は46百万円減少の1,923百万円となりました。

流動資産の増加の主な要因は、現金及び預金が2,799百万円増加したことによるものです。

固定資産の減少の主な要因は、有形固定資産が41百万円減少したことによるものです。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債は前事業年度末と比べ2,325百万円増加し3,448百万円となりました。流動負債は86百万円増加の414百万円、固定負債は2,239百万円増加の3,034百万円となりました。

流動負債の増加の主な要因は、前受収益が73百万円増加したことによるものです。

固定負債の増加の主な要因は、長期前受収益が2,292百万円増加したことによるものです。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は前事業年度末と比べ34百万円減少し3,349百万円となりました。この主な要因は、四半期純利益の計上等で利益剰余金が43百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が77百万円減少したことによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想については、平成30年12月7日に公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,929,759	4,728,517
売掛金	97,626	72,327
有価証券	400,103	-
たな卸資産	34,071	32,582
その他	75,250	40,052
貸倒引当金	△400	△230
流動資産合計	2,536,410	4,873,248
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	445,168	416,211
土地	603,188	603,188
その他(純額)	84,560	72,534
有形固定資産合計	1,132,916	1,091,934
無形固定資産		
	3,455	2,464
投資その他の資産		
投資有価証券	777,032	770,047
その他	55,816	58,905
投資その他の資産合計	832,848	828,952
固定資産合計	1,969,218	1,923,350
資産合計	4,505,628	6,796,598
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	60,370	65,622
未払金	115,988	112,109
未払費用	50,189	56,490
未払法人税等	14,944	9,111
前受収益	-	72,647
賞与引当金	29,000	53,000
その他	57,680	45,320
流動負債合計	328,170	414,298
固定負債		
退職給付引当金	500,035	502,986
役員退職慰労引当金	124,517	102,010
繰延税金負債	158,489	127,589
長期前受収益	-	2,292,492
その他	11,716	8,643
固定負債合計	794,757	3,033,719
負債合計	1,122,927	3,448,017

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年10月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	131,400	131,400
資本剰余金	4,330	4,330
利益剰余金	2,860,472	2,903,492
自己株式	△20,602	△20,618
株主資本合計	2,975,600	3,018,604
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	407,101	329,977
評価・換算差額等合計	407,101	329,977
純資産合計	3,382,701	3,348,580
負債純資産合計	4,505,628	6,796,598

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成30年2月1日 至平成30年10月31日)
売上高	2,389,334	2,490,249
売上原価	981,224	1,021,007
売上総利益	1,408,111	1,469,242
販売費及び一般管理費	1,472,710	1,406,280
営業利益又は営業損失(△)	△64,600	62,962
営業外収益		
受取利息	802	654
受取配当金	5,647	5,957
雑収入	4,726	5,020
営業外収益合計	11,175	11,631
経常利益又は経常損失(△)	△53,425	74,593
特別利益		
投資有価証券清算益	95,010	-
固定資産売却益	19,509	-
特別利益合計	114,519	-
特別損失		
固定資産除却損	-	16,782
減損損失	4,900	759
特別損失合計	4,900	17,541
税引前四半期純利益	56,194	57,052
法人税、住民税及び事業税	2,400	6,230
法人税等合計	2,400	6,230
四半期純利益	53,794	50,822

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。